

当院で尿路上皮がん（膀胱がん・腎盂尿管がん）として診療を受けられた患者さんへご協力をお願い

このたび当院では、「尿路上皮がんに対する治療成績」に関する研究を、倫理審査委員会の承認のもと、倫理指針および法令を順守して実施させていただくことになりましたので、ご協力の程お願い申し上げます。

1. 研究課題目（R06-35）

当院における尿路上皮がんに対する治療成績についての検討

2. 本研究の意義・目的

尿路上皮がん（膀胱がん・腎盂尿管がん）に対する治療として、手術療法、放射線療法、薬物療法、またはそれらの組み合わせが選択されます。しかしながら、個々の症例に対する最適な治療法の選択基準は明確ではありません。2018年以降、新規薬剤が使用可能となり、薬剤の治療選択肢が増えたことは朗報でもあり、さらに癌自体の特徴を知ることによって、有効な治療法を選択できることが望ましいと考えます。当院での通常診療における治療の有効性・安全性を把握し、各治療による成績を比較することで、将来的に治療法の選択基準設定へつなげることを目的とした後方視的な研究をおこないます。

3. 研究方法

2018年4月1日から2026年3月31日の期間に、尿路上皮がんの診断で診療を受けられた患者さんの診療録から、臨床情報、血液・尿検査、病理組織検査、画像検査、治療内容、治療経過を集積して解析をおこないます。

4. 研究期間

2024年12月1日から2028年12月31日

5. 個人情報の取り扱いについて

本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名および患者番号のみです。その他の個人情報（住所・電話番号など）は一切取り扱いません。集積データは個人が特定されないよう匿名化したうえで、研究終了まで外部に漏れることが無いよう厳重に管理させていただきます。

6. お問い合わせ

本研究の対象となる方より、辞退のお申し出があった際には、適切な措置で情報の削除を行います。本研究に関するご質問やご確認などのお問い合わせは、下記までご連絡をお願いいたします。

2024年11月

研究責任者 関田 信之

船橋中央病院 泌尿器科 電話番号 047-433-2111（代表）